

## 佐賀県景気動向指数

令和6年7月31日  
政策部統計分析課

### 1 令和6年5月の動向

- ◆ 先行指数 **50.0%** …… 4か月振りに50%を上回った後、50%になった。
- ◆ 一致指数 **42.9%** …… 2か月振りに50%を下回った。
- ◆ 遅行指数 **33.3%** …… 4か月連続で50%を下回った。

#### 《個別指標の動向》

	+ となった指標		- となった指標		保ち合い(0)	
<b>《先行系列》</b>  採用系列数 8 拡張系列数 4.0 <b>指数 50.0</b>	新規求人数 鉱工業生産指数(生産財) 乗用車新車登録台数 鉱工業在庫率(生産財・逆)	2か月連続 2か月連続 2か月連続 2か月連続	所定外労働時間数 新設住宅着工戸数 企業倒産件数(逆) 銀行貸出残高(☆)	6か月連続 3か月連続 2か月振り 2か月連続		
<b>《一致系列》</b>  採用系列数 7 拡張系列数 3.0 <b>指数 42.9</b>	大型店売上高(☆) 着工建築物床面積(産業用) 輸入総額(唐津港+伊万里港)	4か月連続 2か月振り 2か月連続	有効求人倍率(就業地別) 就職率 鉱工業生産指数(総合) 鉱工業出荷指数(総合)	2か月連続 2か月振り 2か月振り 2か月振り		
<b>《遅行系列》</b>  採用系列数 6 拡張系列数 2.0 <b>指数 33.3</b>	常用雇用指数 銀行預貸率	3か月振り 4か月振り	雇用保険受給実人員(逆) 陶磁器生産重量 消費者物価指数(☆) 鉱工業在庫指数(総合)	2か月連続 2か月振り 3か月振り 5か月連続		

(逆)は逆サイクルを示す。

(☆)は対前年同月比で、その他はセンサス局法により季節調整を行っている。

(注)・センサス局法X-12-ARIMAで季節調整をしている指標についてはデータを追加するたびに季節調整要因が変更されるため、遡及して数値が変わり変化方向が変わることがあります。

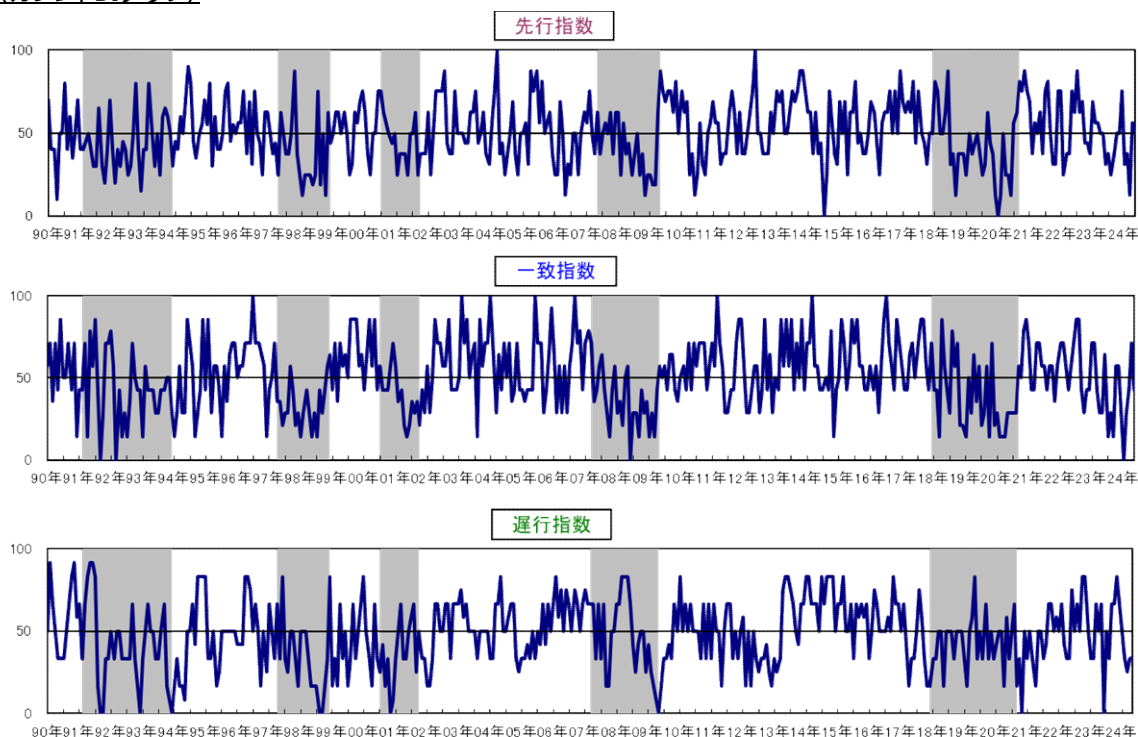
- ・鉱工業指数など一部の指標は補正を行うことから、同様に遡及して数値が変わることがあります。
- ・有効求人倍率は、平成17年1月までは「受理地別値」を使用し、平成17年2月以降は「就業地別値」を使用しています(就業地別値は、平成17年2月分からデータが公表されているため)。また、毎年1月分公表時に新季節指数に改定されることから、遡及して数値が変わり変化方向が変わることがあります。
- ・令和4年10月分まで先行系列の指標に用いていた「不渡手形金額」及び「手形交換金額」は、令和4年11月の電子交換所への移行に伴いデータの公表がなくなったため、令和4年11月分から、これらを除外した指標により先行指数を算出しています。なお、遡及して全期間を再計算しているため、これ以前の公表値とは数値等が異なります。
- ・令和6年2月分公表から、「鉱工業(生産・出荷・在庫)指数」の基準年更新により、全期間で遡及して数値を変えているため、全系列(先行・一致・遅行)において、変化方向が一部変わっています。
- ・参考値として掲載しているCI一致指数について、令和6年5月分公表から計算基準を更新したため、全期間で遡及して数値を変えています。

## 2 佐賀県景気動向指数変化方向表

名 称	R3年												R4年												R5年												R6年				
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月			
<b>(先行系列)</b>																																									
01 所定外労働時間数	-	+	+	+	+	-	-	-	+	-	+	+	+	-	-	+	+	+	-	-	-	+	+	+	-	+	-	+	-	-	+	+	-	-	-	-	-	-			
02 新規求人数	+	-	+	+	+	-	+	-	-	+	-	+	-	+	-	+	+	+	-	+	+	+	-	-	+	+	-	+	-	+	-	-	+	-	-	-	-	+	+		
03 鉱工業生産指数(生産財)	+	+	+	+	+	+	-	-	+	+	+	-	-	+	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-	+	+	-	-	-	+	+	-	-	-	-	-	+	+			
04 乗用車新車登録台数	-	-	-	-	+	-	-	-	+	+	-	-	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	-	-	-	+	-	+	-	-	-	-	+	+		
05 鉱工業在庫率(生産財・逆)	+	+	-	+	+	+	+	+	+	+	-	-	-	+	-	+	-	-	-	-	-	+	+	+	+	+	-	-	-	-	-	-	+	+	+	+	+	+	+		
06 新設住宅着工戸数	-	+	-	+	+	+	-	+	-	-	-	-	+	+	+	-	+	+	+	-	+	+	+	-	-	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	-	-	-	-		
07 企業倒産件数(逆)	+	+	-	+	0	+	0	0	-	+	-	-	-	+	+	+	-	0	0	+	-	0	0	0	-	-	0	-	+	+	+	-	+	0	+	-	0	-	-		
08 銀行貸出残高(☆)	-	-	-	-	-	-	-	-	+	+	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+	0	-	-	-	+	-	-	+	-	-	-	+	+	+	+	+	+	-	-		
拡張本数	4.0	5.0	3.0	6.0	6.5	4.0	2.5	2.5	6.0	6.0	2.0	3.0	3.0	6.0	5.0	7.0	5.0	5.5	3.5	3.5	3.0	5.5	4.5	4.5	4.0	4.0	2.5	3.0	2.0	3.0	4.0	4.0	6.0	2.5	3.0	1.0	4.5	4.0			
採用指標数	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	
先行指数	50.0	62.5	37.5	75.0	81.3	50.0	31.3	31.3	75.0	75.0	25.0	37.5	37.5	75.0	62.5	87.5	62.5	68.8	43.8	43.8	37.5	68.8	56.3	56.3	50.0	50.0	31.3	37.5	25.0	37.5	50.0	50.0	75.0	31.3	37.5	12.5	56.3	50.0			
<b>(一致系列)</b>																																									
01 有効求人倍率(就業地別)	+	+	+	+	+	+	+	+	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	-	+	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	+	-	-	-	+	-	-	-		
02 就職率	+	-	-	+	+	+	+	0	-	+	-	-	-	+	+	+	+	-	+	-	+	+	+	+	-	-	0	-	-	+	+	-	-	-	+	-	+	-	-		
03 鉱工業生産指数(総合)	-	+	+	+	-	-	-	-	+	+	+	-	+	-	+	+	+	-	-	-	-	-	-	+	+	+	+	-	-	-	+	+	-	-	-	-	-	+	+		
04 鉱工業出荷指数(総合)	+	+	+	-	-	-	-	-	+	+	+	+	-	+	+	+	+	-	-	-	-	-	+	+	+	+	+	-	-	-	+	+	+	-	-	-	-	+	+		
05 大型店売上高(☆)	+	+	-	-	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	-	-	-	+	+	-	-	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+		
06 着工建築物床面積(産業用)	-	+	-	+	+	+	-	+	-	-	+	-	-	-	+	+	+	+	-	+	-	+	+	-	-	-	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-	+	-	+		
07 輸入総額(唐津港+伊万里港)	+	-	+	-	+	+	+	-	-	+	+	+	-	+	-	+	-	-	-	+	+	+	-	-	-	-	+	+	-	-	+	+	+	-	-	-	+	+	+		
拡張本数	5.0	5.0	4.0	4.0	3.0	4.0	4.0	2.5	4.0	5.0	5.0	4.0	3.0	4.0	5.0	6.0	6.0	3.0	2.0	3.0	3.0	5.0	5.0	3.0	2.0	2.0	4.5	1.0	2.0	1.0	4.0	4.0	2.0	0.0	2.0	3.0	5.0	3.0			
採用指標数	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7		
一致指数	71.4	71.4	57.1	57.1	42.9	57.1	57.1	35.7	57.1	71.4	71.4	57.1	42.9	57.1	71.4	85.7	85.7	42.9	28.6	42.9	42.9	71.4	71.4	42.9	28.6	28.6	64.3	14.3	28.6	14.3	57.1	57.1	28.6	0.0	28.6	42.9	71.4	42.9			
<b>(遅行系列)</b>																																									
01 常用雇用指数	-	-	-	-	+	+	+	+	+	-	+	-	-	-	+	+	+	-	-	+	+	+	+	+	+	+	-	-	-	+	-	-	+	+	+	-	-	+	+		
02 雇用保険受給実人員(逆)	-	+	+	+	-	+	+	-	-	-	-	-	+	+	+	+	-	+	+	+	+	-	-	+	-	-	-	-	-	-	+	+	+	+	+	+	-	-	-		
03 陶磁器生産重量	+	+	-	-	-	+	+	+	+	+	-	-	-	+	-	-	-	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	+	+	+	-	+	-	-	-	-	-	+	+		
04 消費者物価指数(☆)	-	-	-	+	0	+	+	+	0	+	+	+	+	+	+	+	-	+	-	+	+	+	+	-	-	+	-	+	+	+	+	+	+	-	-	0	+	-	-		
05 鉱工業在庫指数(総合)	-	+	+	-	0	-	-	-	+	-	+	+	-	-	-	+	+	+	+	-	-	-	-	+	+	+	-	+	+	+	+	+	+	-	-	-	-	+	+		
06 銀行預貸率	-	-	+	-	0	-	-	-	-	+	+	0	-	-	0	-	+	+	+	-	-	-	+	+	+	+	-	-	-	-	+	+	+	+	-	-	-	+	+		
拡張本数	1.0	3.0	3.0	2.0	2.5	4.0	4.0	3.0	3.5	3.0	4.0	2.5	2.0	2.0	4.5	3.0	4.0	3.0	5.0	5.0	3.0	2.0	2.0	4.0	3.0	4.0	0.0	3.0	2.0	4.0	4.0	5.0	4.0	3.0	2.0	1.5	2.0	2.0			
採用指標数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6		
遅行指数	16.7	50.0	50.0	33.3	41.7	66.7	66.7	50.0	58.3	50.0	66.7	41.7	33.3	33.3	75.0	50.0	66.7	50.0	83.3	83.3	50.0	33.3	33.3	66.7	50.0	66.7	0.0	50.0	33.3	66.7	66.7	83.3	66.7	50.0	33.3	25.0	33.3	33.3			

### 3 佐賀県のDIグラフ

#### 〈カレントDIグラフ〉



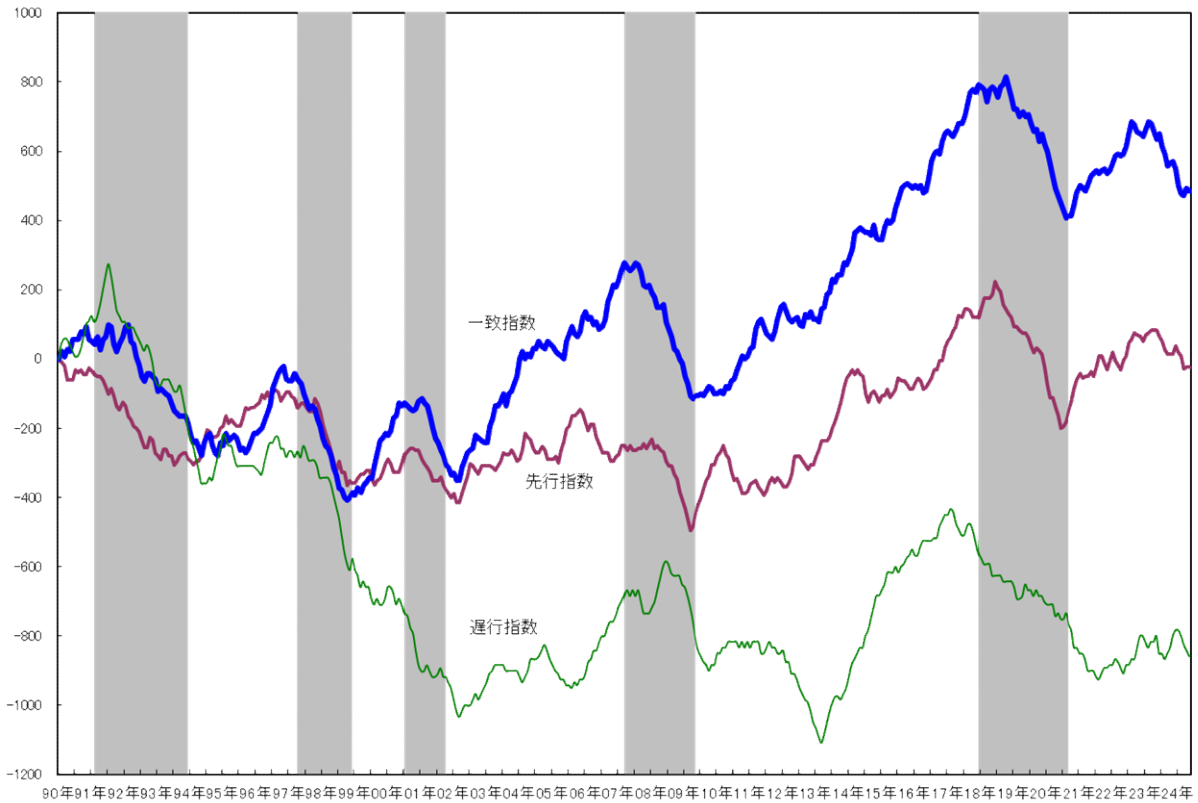
※シャドー部分は景気後退期を示す。

(注) 令和4年10月分まで先行系列の指標に用いていた「不渡手形金額」及び「手形交換金額」は、令和4年11月の電子交換所への移行に伴いデータの公表がなくなったため、令和4年11月分からこれらを除外した指標により先行指数を算出しています。  
なお、遡及して全期間を再計算しているため、これ以前の公表分とはグラフの数値が異なります。

#### 景気動向指数(DI: Diffusion Index)の見方

- ★ DIは、景気の動きを各種の指標によって総合的にとらえようとするもので、各系列で採用指標のうち3か月前と比較して増加している系列(+)が何%を占めているかを表したものです。  
各系列において、指数の計算方法は次式によります。  
$$\text{指数} = (\text{「+」の指標数} + 0.5 \times \text{保ち合い「0」の指標数}) \div \text{当該採用指標数} \times 100$$
- ★ DIには3つの指標があり、それぞれ下記のような特徴があります。
  - 「先行指数」・・・ 景気に対し先行して動き、景気の先行きを予測する。
  - 「一致指数」・・・ 景気に対しほぼ一致して動き、景気の現状を示す。
  - 「遅行指数」・・・ 景気に対し遅れて動き、景気の動きを確認する。
- ★ 一致指数が基調的に50%を上回って推移している時期は景気拡張期、50%を下回って推移している時期は景気後退期と判断します。  
なお、値そのものの大きさは景気変動の大きさないし振幅を示すものではありません。
- ★ DIは不規則な動きをすることが多いので、基調的な動きは累積DIのグラフで見ると分かりやすくなります。

## 〈累積DIグラフ〉



※ シャドー部分は景気後退期を示す。  
 今月の累積DI = 先月の累積DI + (今月のDI - 50)

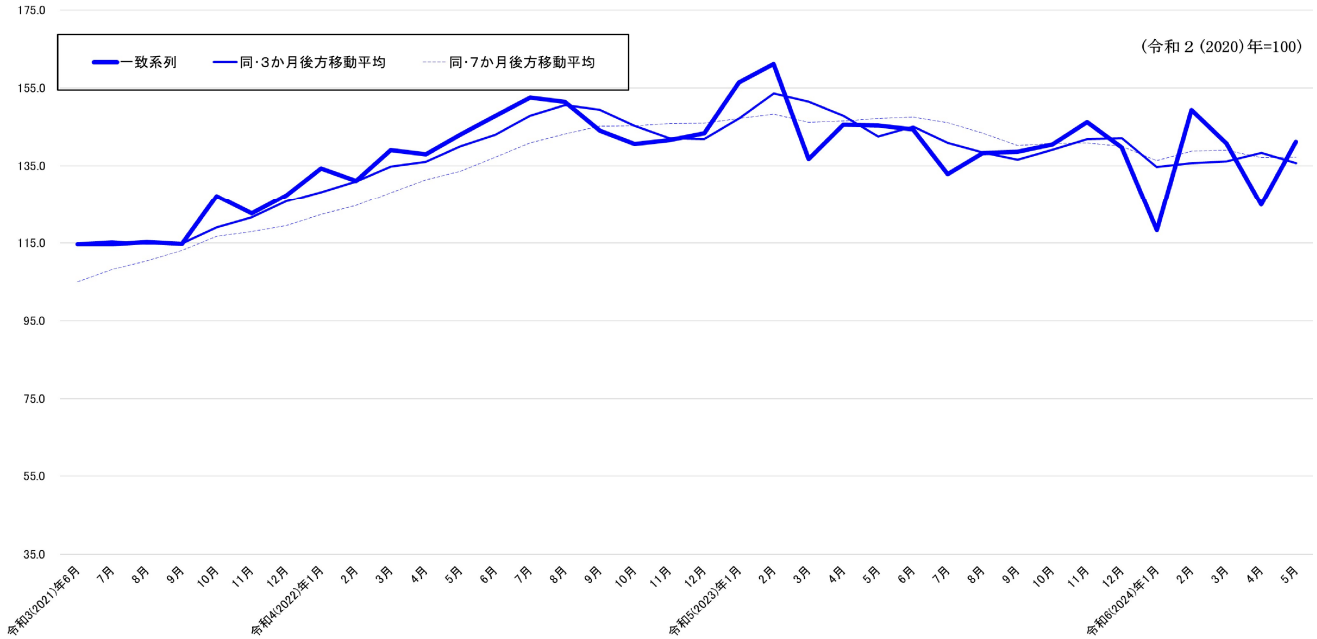
(注) 令和4年10月分まで先行系列の指標に用いていた「不渡手形金額」及び「手形交換金額」は、令和4年11月の電子交換所への移行に伴いデータの公表がなくなったため、令和4年11月分からこれらを除外した指標により先行指数を算出しています。  
 なお、遡及して全期間を再計算しているため、これ以前の公表分とはグラフの数値が異なります。

## 4 佐賀県の景気基準日付

谷	山	谷	期 間		
			拡張	後退	全循環
-	S48年12月	S50年5月	-	17か月	-
S50年5月	S52年1月	S53年1月	20か月	12か月	32か月
S53年1月	S55年2月	S57年12月	25か月	34か月	59か月
S57年12月	S60年5月	S61年11月	29か月	18か月	47か月
S61年11月	H3年1月	H5年12月	50か月	35か月	85か月
H5年12月	H9年3月	H10年12月	39か月	21か月	60か月
H10年12月	H12年6月	H13年10月	18か月	16か月	34か月
H13年10月	H19年2月	H21年5月	64か月	27か月	91か月
H21年5月	H29年12月	R2年9月	103か月	33か月	136か月
R2年9月					

# 【参考】佐賀県のC I\_一致指数の動向

## ①一致指数の推移



## ②一致指数採用系列の寄与度

		令和5 (2023)年					令和6(2024)年						
		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
C I_一致指数	前月差(ポイント)	144.4	132.9	138.3	138.7	140.6	146.3	139.8	118.3	149.4	140.8	125.0	141.2
	寄与度	-1.0	-11.5	5.4	0.4	1.9	5.7	-6.5	-21.5	31.1	-8.6	-15.8	16.2
01 有効求人倍率	前月差	-0.02	0.00	-0.01	-0.01	0.01	0.01	-0.03	-0.02	0.02	0.01	-0.04	-0.01
	寄与度	-2.31	0.00	-1.07	-1.08	1.05	1.07	-3.32	-1.94	2.09	1.11	-4.05	-0.95
02 就職率	前月差	-0.1	-0.7	0.6	0.3	-0.5	0.1	0.3	-1.0	1.6	-0.9	-0.4	0.2
	寄与度	-0.62	-5.36	5.00	2.66	-3.77	1.10	2.71	-7.25	9.96	-6.70	-2.80	1.81
03 鉱工業生産指数(総合)	前月比伸び率(%)	0.5	-6.3	-1.2	2.5	0.8	0.5	-3.1	-5.6	7.0	-2.0	-3.3	4.6
	寄与度	0.68	-5.30	-1.03	2.76	1.09	0.71	-3.24	-5.33	6.95	-1.92	-3.09	4.63
04 鉱工業出荷指数(総合)	前月比伸び率(%)	-1.8	-3.1	-2.2	3.6	0.4	2.6	-0.2	-9.5	8.1	-2.1	-2.5	2.0
	寄与度	-1.71	-2.97	-1.92	3.68	0.60	2.83	-0.07	-5.76	7.64	-2.11	-2.25	2.06
05 大型店売上高(対前年同月比)	前月差	0.3	2.3	1.4	-5.6	1.0	-0.4	-2.4	1.0	5.3	0.6	-3.1	5.6
	寄与度	0.15	1.54	0.87	-3.95	0.65	-0.36	-1.78	0.58	3.48	0.32	-2.15	3.65
06 着工建築物床面積(産業用)	前月比伸び率(%)	100.0	21.8	45.5	-48.9	-3.0	32.9	-42.9	-6.6	19.7	9.1	-51.5	384.5
	寄与度	3.51	1.24	2.11	-2.90	-0.04	1.60	-2.45	0.01	1.00	0.56	-3.18	6.41
07 輸入総額(唐津+伊万里)	前月比伸び率(%)	-7.2	-7.7	16.6	-8.2	27.7	-12.6	17.1	-18.8	-1.7	1.0	20.2	-14.9
	寄与度	-0.70	-0.69	1.42	-0.76	2.36	-1.27	1.62	-1.76	-0.12	0.19	1.70	-1.40
3か月後方移動平均	前月差(ポイント)	145.1	140.9	138.5	136.6	139.2	141.9	142.2	134.8	135.8	136.2	138.4	135.7
	寄与度	2.53	-4.23	-2.37	-1.90	2.57	2.67	0.36	-7.43	1.03	0.34	2.23	-2.73
7か月後方移動平均	前月差(ポイント)	147.6	146.1	143.5	140.3	140.8	140.9	140.1	136.4	138.8	139.1	137.2	137.3
	寄与度	0.38	-1.50	-2.60	-3.21	0.54	0.10	-0.80	-3.73	2.36	0.36	-1.96	0.09